

## 龍馬さんが生まれた、高知城下の思い出。

# 龍馬の町巡り

MAP  
P42-E2

高知市は、高知城を中心にして、鏡川や筆山など、少年時代の龍馬も愛した自然が身近に息づくコンパクトな市街。懐かしい路面電車が走り、青空のもと街路市が開かれ、幕末の史跡が数々残っています。維新の立役者、坂本龍馬はこの街に生まれ、大志を抱いて飛翔しました。

## 龍馬の生地にして聖地

坂本龍馬は、1835(天保6)年11月15日、現在の高知市上町で生まれました。先祖は南国市の才谷から高知城下へ移り住み、本家は才谷屋という、当時の三大豪商でした。曾祖父の代に郷士となっています。

幼いころの龍馬は泣き虫だったと言われますが、姉の乙女らに守られて



国立国会図書館蔵

たくましく成長しました。武市半平太の土佐勤王党に参加しながら、志を抱いて脱藩。勝海舟の門下となった後の活躍はめざましく、薩長同盟を導き、新政府の構想・船中八策を残して、33歳で暗殺されました。

高知市上町にある「高知市立龍馬の生まれたまち記念館」は、龍馬ゆかりの地を巡るツアーの拠点となっています。

高知市立龍馬の生まれたまち記念館

幕末の英雄坂本龍馬が生まれた地・高知市上町。世界や国家の変革期にあって、その困難を乗り越えさせた龍馬という人材が、なぜここに育ち世に出たのかを紹介した施設。

■ 088-820-1115 国高知市上町2丁目6-33 休無休  
■ 展示館 8:00～19:00(最終入館時間 18:30)  
■ ￥300円(高校生以下無料・団体割引・障害者等割引あり)  
■ 普通車用10台程度、バス用駐車場1台



## 高知県立坂本龍馬記念館

桂浜の高台に建つ資料館。龍馬の手紙を真物5通を含め42通も所蔵しており、一箇所でこれだけ多くの龍馬の手紙を展示しているところは、他にはみられない。他に「海援隊約規」など貴重な資料も所蔵しており、龍馬を敬愛する者ならまずは足を運んで欲しい「龍馬の殿堂」ともいえる施設。

☎ 088-841-0001 地図 高知市浦戸城山830 時間 無休  
営業時間 9:00～17:00(最終入館時間 16:30)  
料金 大人(18才以上)500円、団体(20人以上)400円、高校生以下無料  
車両 大型バス4台、普通車50台



観光ガイドと歩こう!

## 龍馬誕生コース (約80分)

近代日本の夜明けに大きな功績を残した坂本龍馬。龍馬は、1835(天保6)年11月15日、高知市上町に生まれています。このコースは、龍馬の誕生地をはじめ、龍馬が剣術修行に通った日根野道場跡や亀山社中のメンバーだった近藤長次郎邸跡などを巡ります。

## 内助の功コース（約100分）

関ヶ原の戦いの功績により、土佐二十四万石を与えられ、一国一城の主となつた山内一豊。妻千代のへそくりで名馬を購入し、一豊の出世につながつたという話は有名。千代と名馬の銅像や山内家下屋敷長屋などを巡るコースです。

## 大政奉還コース（約120分）

1867(慶応3)年10月14日、徳川慶喜は政権を朝廷へ返上しました。大政奉還を進言した幕末の四賢侯の一人15代土佐藩主山内容堂と、西郷隆盛との会見の地や、船中八策をまとめ大政奉還に道筋をつけた後藤象二郎の誕生地などを巡ります。

凡例	
龍馬誕生コース	龍馬と仲間達コース
内助の功コース	はりまやブリッジコース
大政奉還コース	龍馬青春コース

